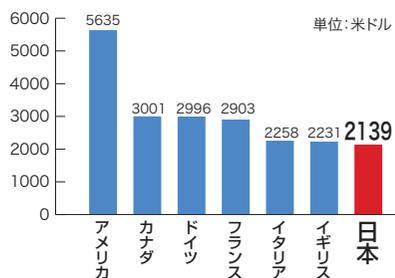


日本の医療費はけっして高くない

政府は「このまま医療費が伸びると制度が破綻する」と主張しますが、日本の医療費は国際的には低額です。医療費のムダを見直すことは当然必要ですが、いま政府が進めようとしている医療費抑制策は、やせている人にさらにダイエットを強制するものです。医師や看護師不足などをさらに深刻にし、医療事故の増加や小児医療の空白拡大を招きかねません。

国民一人あたり年間医療費(2003年)



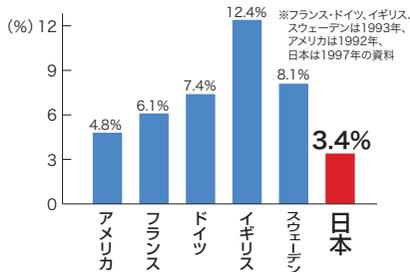
日本は2002年推計値、イギリスは2002年値、カナダ、フランスは2003年推計値 OECD Health Data 2005

国と企業の負担は低い

少子・高齢社会と所得格差の広がりのもとで、社会保障制度の役割はますます大きくなっています。

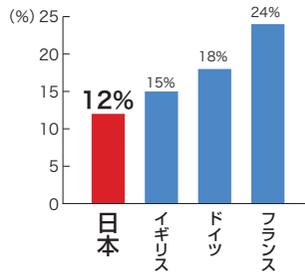
いま求められている改革は、国と企業の負担を先進諸国並に高め、社会保障を拡充することです。

国内総生産(GDP)にしめる社会保障への国庫支出額の割合



※フランス・ドイツ・イギリス、スウェーデンは1993年、アメリカは1992年、日本は1997年の資料

企業の税・社会保障負担国際比較(国民所得比)



力を合わせて大負担増計画にストップを

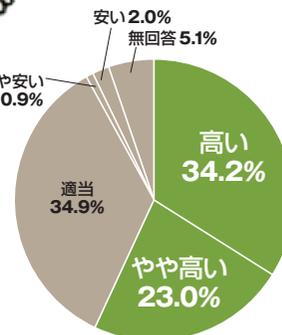
小泉首相は昨年の総選挙で大勝しましたが、国民はすべてを白紙委任したわけではありません。国民の世論で、小泉政権の暴走に歯止めをかけましょう。



あなたは許せますか?



今でも6割が「患者負担は高い」と実感
【日経】(05年7月3日付)



発行●全国保険医団体連合会
TEL03-3375-5121 FAX03-3375-1885
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館6階

発行●全国保険医団体連合会
昭和二十七年一月三十日第三種郵便物認可
二〇〇六年二月号外
全国保険医新聞